

(様式1)

令和2年度倉田コミュニティハウス維持管理計画概要書

指定管理者 社会福祉法人開く会

項 目		内 容
1 施設の維持管理体制		館長1名—管理部（館長兼務） 日常保守担当 副館長1名、コミュニティスタッフ(6名)
2 施設の維持管理に関する考え方	設備の保守管理	1 業者の定期点検により設備の不備を早期に発見し対処していく。 2 業務開始時、午後、夕方及び閉館時に定期点検をおこない簡易な修繕・保守については日常的にも実施していく。 3 机椅子、食器などの利用者への貸し出し備品及び物品の管理簿を作成し、定期的な点検管理を行う。
	施設の清掃	1 公共財産を適正に維持管理するため、清掃業者による毎月の定期清掃に加え、日常的に館内美化清掃に務める。 2 業務開始、午後、夕方のスタッフによる定期清掃の実施。
	施設の点検	1 業者の定期点検により設備の不備を早期に発見し対処していく。 2 業務開始時、午後、夕方及び閉館時にスタッフが館内外を、点検表に基づき定期点検し、状況を把握する。
	植栽の維持管理等その他の維持	1 植栽管理： ①灌水等日常保守はスタッフ・ボランティアで実施 ②ガーデンボランティアを育成し管理を行う。 2 害虫駆除：スタッフにより定期的に点検し、駆除を行う。
3 施設の安全管理に関する考え方		1 危険箇所点検を定期的に行い、表示を掲載 2 日中帯も警備会社への通報システム導入 3 夜間については機械警備の導入 4 夜間帯防犯カメラの映像確認をすることで敷地内侵入を発見し、最寄警察による巡回の強化を依頼する。

事業計画書様式2-2

1 令和2年度の管理運営に関する基本方針について

● 倉田地区を中心に地域で暮らす人々の【まなぶ】【つどい】【むすぶ】を、地域住民の自主的活動や交流を深める場の提供、館が企画する自主事業の提供を通して支援すること＝横浜市が求める中間支援と捉える。地域の【まなぶ】を刺激することにより多様な世代の【つどい】を実現し、これにより地域の【むすぶ】を強化することで互いの多様性、違いを認めながら、地域への帰属意識を高め、セーフティネットを働かせていく暮らしやすい地域の実現を目指す。

多くの方が【まなぶ・つどい・むすぶ】公の施設として以下を行う。

- ① 公平性、公正性を重視する。
- ② 安心安全な施設とする。
- ③ 調整役を果たす。

上記、5年間の指定管理者期間の方針をふまえ、具体的に事業を計画する。

● 10月に恒例となり、活動の発表の場としての位置が確立している「文化祭」を開催する。9月に実行委員会を開催し、役割分担などを決定する。

- ① 「作品展」「音楽発表会」
- ② 「活動報告展示」「子育て作品展」
- ③ 「蕎麦処 コミハ庵」
- ④ 明治学院大学応援団、豊田中学吹奏楽部の特別パフォーマンス
- ⑤ 自主事業「コーヒー研究会」の喫茶店、「倉田市」の豚汁屋台
- ⑥ 地域の施設の出張パン店

倉田chを活動の拠点としている地域の様々な人々の活動発表の場として、また、地域をむすぶ場として、開催する。

● 音楽室のあるコミュニティハウスとして「音楽のとつか」を発信していきたい。

① 音楽室利用者の交流事業として4月には「let's Try brass ensemble」を開催する。音楽室利用のサークルは100以上となり、自主事業音楽講座も数種、開講してきた。今回は管楽器主体の吹奏楽にギターなどの弦楽器、カホーン・ドラムなどが入り、講師2名の協力を得ての開催となる。好評であれば以降、継続したい。

② 開館以来続いている「気軽にコンサート」も42回を数え、今年度も6月に弦楽四重奏モーツァルト特集、12月には明治学院大学横浜校舎チャペルをお借りし、NHK交響楽団、東京交響楽団の首席フルート奏者をお招きし、15周年記念として地域の皆様に楽しんでいただけるコンサートを企画している。

1 コミュニティハウス事業の広報と利用の促進

- ・ 広報誌の定期発行と配布を実施することで、地域の人たちにコミュニティハウスで行っていることや利用方法を伝えていく。(継続)
- ・ 館を活動の拠点と位置付け、登録されているサークルの活動閲覧簿を作成し、新し

い仲間作りのツールとする。また、エレベーターホールの壁を開放し、ミニ作品展を月替わりで常時開設できるようにする。(継続)

- ・各部屋の空いている時間帯を親子のためのフリースペースとして開放する。(継続)

- ・平成 30 年度から実施している 1 回/3 年のサークル登録、5 回目となる。サークル登録番号を付与し、登録カードを発行し、予約事務手続きの効率を上げる。(継続)

2 法人ホームページ等への掲載

法人ホームページ等に情報を掲載、定期更新することで、最新の情報を様々な方法で発信していく。倉田コミュニティハウス通信を定期更新し、今、コミュニティハウスで行われていることをリアルタイムで伝えていく。(継続)

3 登録サークルの支援

現在、倉田コミュニティハウスで活動しているサークルの支援を行う。

- ・希望するサークルの活動を通信に掲載する。活動内容、構成員の募集など。(継続)

- ・発表の場を提供する。活動によって出来た作品の展示・掲示のスペースを作る。

 - 音楽室利用者の発表と仲間作りの場を提供する。

- ・サークル活動内容が判るファイルを作成し、サークルへの加入を促進する。

4 現在までに登場していない利用者の開拓

- ・子供たちが安全に遊べる場として、ラウンジで随時折り紙クラブを開催する。個々でゲームをしているが、一緒に遊ぶ楽しさを発信していきたい。

5 中学生・高校生の為の自習室開設及び一般の方たちへもラウンジとして空き室を利用してもらう。

6 退職教員、大学生、地域のものづくりを得意とする高齢者、小中学生などが交流できる場を作る。

7 地域企業との連携事業

8 地域団体との共催事業

上倉田社会福祉協議会、青少年指導員、戸塚消防第 7 分団、老人会などとの共催事業を作る。

9 社会福祉法人が運営するコミュニティハウスの特色をだす事業を計画する。

●倉田地域の町づくりに貢献する

任意団体の時代から 30 年にわたる地域に根ざした事業で培われた社会福祉法人開く会の持つ知識技術を、地域生活にまつわる課題、地域の安全を図り、環境を守り整え、健康を維持するという課題の取り組みに役立てる。(継続)

●福祉課題に対してのバックアップ

コミュニティハウスが「地域の方の福祉課題」に接した場合には当法人にある福祉の様々な専門知識をもって連携し、バックアップを得ていく。(継続)

事業計画書様式 2 - 3

<p>2 令和 2 年度の施設の運営業務について</p> <p>(ア) 利用者へのサービスの提供</p> <p>(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方</p> <p>(ウ) 利用者会議の開催の考え方</p>
<p>(ア) 利用者へのサービスの提供</p> <p>住民主体 地域住民が自主的に主体的に活動する場という主旨に基づき、前年度に出てきた課題を検討し、より使いやすいシステム、環境を創造する。また場の提供と共に情報の提供につとめる。</p> <p>環境整備 利用者がくつろいで、いつでも気持ち良く利用できるよう清潔な環境を維持する。貸し出し物品についてもガタツキなどをチェックし、安全に使っていただけるよう配慮する。</p> <p>地域の安心安全 サービス提供を通じて地域の安心安全が維持向上するよう工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ こども 110 番の場所 <p>(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方</p> <ul style="list-style-type: none">・ 職員の細やかな情報収集、館内ご意見箱の設置、利用者の声には丁寧に耳を傾ける 職員の態度の醸成、他機関職員との情報交換、などの方法を用いてニーズの把握につとめ、それらを分析し優先順位をつけ運営に反映する。・ 登録団体へのアンケート調査を行う。(団体満足度調査、ニーズの把握)・ 事業ごとにアンケートを実施し、利用者のニーズを掴み、事業に反映させる。(利用者個人満足度調査、ニーズの把握) アンケートで得たニーズ、課題などは進捗状況も含め、公表する。・ 活動の発表、展示、掲示の場を設ける。・ 上倉田連合自治会、下倉田連合自治会広報部会へ参加し、各種団体、地域内小中学校と密に連携し地域状況を把握する。・ 上倉田・下倉田両地域ケアプラザの地域活動交流事業を通じて、地域ニーズを運営に生かす。・ 沢山の地域住民が利用する両ケアプラザ、戸塚スポーツセンターなどと共催事業を行い、情報提供を受け、具体化し、事業に結びつける。 <p>(ウ) 利用者会議の開催の考え方</p> <ul style="list-style-type: none">・ コミュニティハウス委員会を定期開催し、地域の声を収集し、運営に生かす。 2 回／年、5・11 月に開催予定。委員の中には連合会長、連合内各団体長、小中学校 PAT も含まれることから、5 月委員会後に利用者会議も開催する。・ 文化祭実行委員＝利用者代表と位置づけ、利用者委員会を開催する。9 月開催・ 利用者の声については、会議という形式だけではなく、館内ご意見箱の設置と事業実施時およびサークル活動時に利用者アンケートを実施し情報の収集に努める。

事業計画書様式 2 - 4

3 令和 2 年度の施設の経営について

(ア) 利用者数の目標

(イ) 自主事業以外の事業等の計画

(ウ) 管理経費の節減計画

(ア) 利用者数の目標

年間 30,000 人、平均 2,500 人/月、稼働率 68%

(イ) 自主事業以外の事業等の計画

- ・活動の発表、展示、掲示の場を設ける。
- ・広報誌の発行(毎月)広報誌内に利用サークルの頁や個人の発信が出来る項を設け、活動内容を発表し、新たな仲間作りの支援を行う。
- ・法人ホームページの通信掲載、ブログの定期更新
- ・防災訓練の実施、地域消防団・防災士との連携
- ・災害時利用施設としてスタッフ研修に努める。
AED 取扱い研修、法人全体研修
- ・中高生の勉強の場として、「自習室」を開設する。(不定期)
- ・社会福祉協議会、体育指導委員、青少年指導委員、老人会などと連携し、地域の活性化のための事業を計画する。
- ・気軽に立ち寄ることができる施設づくりを行う。

(ウ) 管理経費の節減計画

- ・清掃業者による毎月の定期清掃や、設備点検等メンテナンスを定期的に行っていく他、日常的に館内美化清掃に努める。
- ・使用していない時間の電気・エアコンの消灯による節電の実施
- ・エアコン温度の設定(夏:28度 冬:20度)
- ・消耗品、備え付け品を定期的に管理表に基づきチェック、棚卸し、補充を行う。
- ・地域のご家庭で使っていないものを集め、子育て支援の工作材料とする。
(使いかけの折り紙、文房具、ビーズ、クリスマスオーナメントなど)

事業計画書様式 2 - 5

4 令和 2 年度の事業の実施について

(ア) 自主事業の基本的な考え方

(イ) 自主事業別計画 (様式 3, 4 に記載してください。)

(ア) 地域の安心・安全、福祉の向上を目指し、地域にいる様々な人たちが集え、出会い顔見知りになることのできるような自主事業を実施していく。

また、自主事業で得た技術などを地域にて披露し、活用していく循環型の事業を目指す。

令和 2 年度については、下記 5 つの柱に重点を置き自主事業を企画実施していく。

- ・ ニーズのある子育て支援
- ・ 福祉、健康の促進につながる事業
- ・ アンケートなどで要望のあった事業
- ・ 前年度に登場していない方を対象とした事業
- ・ 事業間を繋ぎ単発の事業ではない交流事業

事業計画書様式2-6

5 令和2年度の施設の運営体制等について

(ア) 職員の配置計画

(イ) 緊急時の連絡体制

(ア) 職員の配置計画

職務	氏名	有する資格等
館長		
副館長		
コミュニティスタッフ		

スタッフの氏名・役割・時間帯及び配置数等

館長・副館長：9：00～17：15

コミュニティスタッフ：9：00～13：00 1名

13：00～17：00 1名

17：00～21：00 1名

(イ) 緊急時の連絡体制

緊急時



戸塚区地域振興課←【第1連絡者】館長→法人担当者→開く会理事長



【第2連絡者】上倉田ケアプラザ 所長

令和2年度自主事業計画書

施設名 倉田コミュニティハウス

事業名	①募集対象	自主事業予算額				
	②募集人数	総経費	収入		支出	
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費
3時になったらラジオ体操	①一般住民	73000	5000	68000	13000	60000
	②自由参加					
	③100円					
寿会 体操・囲碁・将棋	①高齢者	40000	4000	36000	4000	36000
	②自由参加					
	③100円					
0歳児クラブ &フリースペース	①0歳児と親	40000	10000	30000	25000	15000
	②15組					
	③2000円/8回					
とことこあおむし &フリースペース	①1歳児と保護者	80000	5000	75000	50000	30000
	②30人					
	③2500円/10回					
らんらんきッズ &フリースペース	①2歳児と保護者	155000	5000	150000	100000	55000
	②20人					
	③500円/1回					
親子のための フリースペース	①未就園児と保護者	0	0	0	0	0
	②30人					
	③無料					
歌声友の会	①一般住民・子供	115000	7000	108000	100000	15000
	②30人					
	③3600円					
気軽にコンサート 弦楽四重奏	①一般住民	12000	12000	0	12000	0
	②30~50名					
	③無料					
気軽にコンサート スペシャル版	①一般住民	20000	20000	0	20000	0
	②300名					
	③無料					
lets try brass ensemble	①一般住民	15000	5000	10000	10000	5000
	②20~30名					
	③500					
キッズフェスティバル	①一般住民・子供	65000	5000	60,000	30000	35000
	②200名					
	③300円					
倉田クラフトクラブ 1. エコクラフト 2. クリスマス	①成人住民	30000	10000	20000	10000	20000
	②20名					
	③500円					
14周年記念まつり コミュニティハウス文化祭	①一般住民	80000	30000	50000	20000	60000
	②自由参加					
	③300円					
園活講座	①一般住民	10000	10000	0	5000	5000
	②12名					
	③無料					

折り紙クラブ	①2、3歳児と保護者 ②20人 ③300円	5000	5000	0	0	5000	(様式3)
工作大会	①一般住民・子供 ②20人 ③300円	10000	4000	6000	4000	6000	
地域の古老に習う ミニ門松作り	①一般住民・子供 ②50名 ③300円	20000	5000	15000	5000	15000	
倉田市 味噌作り	①一般住民 ②12人 ③1000円	17000	5000	12000	3000	14000	
フラ コミハ	①一般住民 ②12人 ③5000円／10回	70000	10000	60000	60000	10000	
		857000	157,000	700000	471000	386000	

倉田コミュニティハウス自主事業別計画書 令和2年度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
3時になったらラジオ体操プラスお茶！	目的：体操を通して心身の活性化、元気につなげる。また、その後、お茶を一緒にすることで地域の交流を図る。対象：一般住民 内容：毎週土曜日午後3：00～交流ラウンジの利用者とスタッフがラジオ体操をする。はまちゃん体操広め隊の協力も仰ぎ行う。その後、ラウンジ喫茶コーナーを使用し、紅茶・コーヒーを提供し、水分補給する。交流ラウンジの利用者同士の親睦も図る。 果たせる課題：安心、健康、交流	毎週土曜日午後3時 51回／年
事業名	目的・内容	実施時期・回数
寿会 体操・囲碁・ 将棋クラブ	目的：地域の高齢者団体との共催事業。地域の交流の場として、外出の場として、友人との団らんの場として利用していただく。 対象：高齢者 内容：ラジオ体操実施後、囲碁将棋を楽しむ。ラウンジ喫茶コーナーを使用し、紅茶・コーヒーを提供し、水分補給する。交流ラウンジの利用者同士の親睦も図る。 果たせる課題：安心、健康、交流	毎週金曜日午前10 時51回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
0歳児クラブ& フリースペース	目的：初めてのお子さんを持った母親・父親の外出先を作り、仲間作りに繋げる。また、保育士・保健師・歯科衛生士・助産師という専門家へつなげる。 対象：生後6ヶ月未満児とその親 内容：多目的ホールにマットを敷き遊べるスペースを作る。保育士による新生児体操、手遊び、季節の遊び、助産師によるベビーマッサージを入れる。 果たせる課題：安心、健康、福祉、交流、教育	1～2回／月 16回／年
事業名	目的・内容	実施時期・回数
とことこ あおむし& フリースペース	目的：幼児(1歳児)とその母親、父親の外出先を作り仲間作りにつなげる。また親たちの息抜きの場としても活用してもらおう。 対象：1歳児その保護者 内容：多目的ホールにマットを敷き遊べるスペースを作る。絵本の読み聞かせ・人形劇・親子で音楽会など毎月のテーマに沿い、ボランティアグループにより、季節の遊びを入れる。元保育士も参加し、子育て相談にもものる。 果たせる課題：安心、健康、福祉、交流、教育	1回／月 10回／年
事業名	目的・内容	実施時期・回数
らんらんきつず &フリースペー ス	目的：幼児(2歳児)とその母親、父親の外出先を作り仲間作りにつなげる。また親たちの息抜きの場としても活用してもらおう。 対象：2歳児その保護者 内容：多目的ホールにマットを敷き遊べるスペースを作る。絵本の読み聞かせ・人形劇・親子で音楽会など毎月のテーマに沿い、プロの講師による、季節の遊びや親子体操指導も入れる。 果たせる課題：安心、健康、福祉、交流、教育	1～2回／月 15回／年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子のための フリースペース	目的：幼児とその母親、父親の外出先を作り仲間作りにつなげる。また親たちの息抜きの場としても活用してもらおう。 対象：未就園児とその保護者 内容：多目的ホールや憩いの中に安全に遊べる場を設定する。自由に遊び、昼食やお茶を楽しめる設定をする。告知は翌月分予定表を配布、ブログ掲載をする。 果たせる課題：安心、健康、福祉、交流	1回／週程度 40回／年
	目的・内容	実施時期・回数
歌声友の会	目的：8年目となる人気のある事業。大きな声で歌い、その後にサロンをすることで地域の連携を深める。 対象：一般住民 内容：地域のプロを講師とし、発声することで心肺の運動をし、仲間作りきっかけ作りとする。年間の目標を立て、地域ボランティアや外部でのコンサートにも参加する。 果たせる課題：安心、安全、交流、教育	1～2回／月 15回／年
	目的・内容	実施時期・回数
事業名	目的・内容	実施時期・回数
気軽にコンサート	目的：地域の音楽活動の活性化。定期的な生演奏コンサートを通し、地域住民の交流を図る。また館の存在の紹介をする。 対象：住民一般 内容：6月弦楽四重奏・9月木管3重奏・10月コミハ文化祭（音楽発表会）・12月スペシャルコンサート 出演者：地域のプロの方、音楽室利用の方 果たせる課題：教育、交流、環境	4回／年 6月・9月・10月・12月
	目的・内容	実施時期・回数
事業名	目的・内容	実施時期・回数
let's try brass ensemble	目的：音楽室利用者限定の交流事業 地域には楽器演奏愛好家も多く、音楽室利用率も高い。ただ、大人になって始めた方が多く他楽器とのアンサンブルは経験がない。「大人の吹奏楽」を行う。 対象：全年齢 内容：木管・金管の指導者を迎え、前もって渡した楽譜に沿って演奏を楽しむ。 果たせる課題：教育、交流	年1回
	目的・内容	実施時期・回数
事業名	目的・内容	実施時期・回数
キッズ フェスティバル in戸塚まつり	目的：地域の子供たちにコミュニティハウスを知ってもらい、異年齢の交流を図る。また、困ったときに駆け込める場所のひとつとしても利用してもらえるようにする。 対象：幼児～小学生（中学生） 内容：工作ワークショップ 果たせる課題：安心、安全、福祉、交流	年1回
	目的・内容	実施時期・回数
事業名	目的・内容	実施時期・回数
倉田クラフト クラブ	目的：地域にいるプロを講師として迎え、いろいろな手仕事を習う。 対象：成人 内容：1. エコクラフト 2. クリスマスグッズ 果たせる課題：教育、交流、環境	2回／年 9、2月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
園活講座	目的：次年度幼稚園・保育園に入園を考えている父母の不安を減少するための講座。 対象：乳幼児～一般地域住民 内容：各園から園の特色や方針を話していただく。また、先輩ママからの助言を聞く。 果たせる課題：安心、安全、福祉、交流	1回／年 7月
事業名	目的・内容	実施時期・回数
14周年記念祭り コミュニティハウス文化祭	目的：地域の方たちにコミュニティハウスを知ってもらう。また普段館を使っている団体、サークルの活動の紹介をし地域の活動の活性化につなげる。実行委員会を作り、昨年より一歩進んだ文化祭とする。 対象：乳幼児～一般地域住民 内容：サークル活動の展示・掲示・音楽室発表会 果たせる課題：安心、安全、福祉、交流	1回／年 10月
事業名	目的・内容	実施時期・回数
折り紙クラブ	目的：放課後の遊び場として来ている小学生を対象として、日本固有の文化を伝え、同時に公の施設利用のルールも教えたい。 対象：未就園児・一般地域住民 内容：地域の講師やスタッフから簡単な折り紙遊びを習う。 果たせる課題：安心、安全、交流、教育	1回／月 12回／年
事業名	目的・内容	実施時期・回数
工作大会	目的：地域の青少年指導委員との共催事業。地域の方を講師として、小学生と工作を楽しむ。 対象：小学生 果たせる課題：安心、安全、教育、交流	1回／年 11月
事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域の古老に習うミニ門松作り	目的：地域の青少年指導委員との共催事業。日本の伝統文化の継承や地域の交流を目的とする。 対象：一般地域住民 内容：地域のプロの方を講師とし、正月飾りを手作りする。 果たせる課題：安心、安全、環境、交流	1回／年 12月
事業名	目的・内容	実施時期・回数
味噌作り	目的：日本固有の文化として味噌づくりを地域のプロに学ぶ。 対象：一般地域住民 内容：地域に住まう方を講師とし、家庭で日常使う味噌を作る。 果たせる課題：安心、安全、環境、交流	1回／年 12月
事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラ コミハ	目的：和菓子・抹茶という日本の文化を楽しむ講座 対象：一般地域住民 内容：地域のプロを講師に迎え開催する。 果たせる課題：安心、安全、環境、交流	1回／年 3月～

令和 2 年度第三者委託内容一覧

施設名倉田コミュニティハウス

NO	委託期間	委託内容	金額	業者名
	令和 2 年 4 月 令和 3 年 3 月	清掃管理業務	485,000	Alsok ビルサービス (株)
	令和 2 年 4 月 令和 3 年 3 月	機械警備	280,000	総合警備保障 (株)
	令和 2 年 4 月 令和 3 年 3 月	設備管理業務 (設備巡視点検)	90,000	Alsok ビルサービス (株)
	令和 2 年 4 月 令和 3 年 3 月	空調設備点検	290,000	ダイキン工業 (株)
	令和 2 年 4 月 令和 3 年 3 月	自動ドア点検	74,000	(株) 神奈川ナブコ
	令和 2 年 4 月 令和 3 年 3 月	昇降機保守	320,000	ダイコー (株)
	令和 2 年 4 月 令和 3 年 3 月	廃棄物処理	30,000	神奈川美研工業 (株)
	令和 2 年 4 月 令和 3 年 3 月	消防設備点検	43,000	相日防災 (株)

令和2年度 「横浜市倉田コミュニティハウス」 収支予算書兼決算書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	13,984,000		13,984,000		13,984,000	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0		0	
自主事業収入	700,000		700,000		700,000	
雑入	100,000	0	100,000	0	100,000	
印刷代	40,000		40,000		40,000	
自動販売機手数料	20,000		20,000		20,000	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他（コピー機）	40,000		40,000		40,000	
収入合計	14,784,000	0	14,784,000	0	14,784,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	8,530,000	0	8,530,000	0	8,530,000	
給与・賃金	7,810,000		7,810,000		7,810,000	
社会保険料	400,000		400,000		400,000	
通勤手当	252,000		252,000		252,000	
健康診断費	68,000		68,000		68,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	807,000	0	807,000	0	807,000	
旅費	24,000		24,000		24,000	
消耗品費	190,000		190,000		190,000	
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	210,000		210,000		210,000	
通信費	165,000		165,000		165,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	38,000		38,000		38,000	新聞代
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	20,000		20,000		20,000	
リース料	70,000		70,000		70,000	AEDリース料
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
事業費	857,000	0	857,000	0	857,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	0		0		0	
自主事業費	857,000		857,000		857,000	
管理費	3,142,000	0	3,142,000	0	3,142,000	
光熱水費	1,450,000	0	1,450,000	0	1,450,000	
電気料金	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	150,000		150,000		150,000	
清掃費	485,000		485,000		485,000	
修繕費	50,000		50,000		50,000	
機械警備費	280,000		280,000		280,000	
設備保全費	877,000	0	877,000	0	877,000	
空調衛生設備保守	290,000		290,000		290,000	
消防設備保守	43,000		43,000		43,000	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	544,000		544,000		544,000	EV、自動ドア、設備巡視、植栽管理、廃棄物処理
共益費	0		0		0	
公租公課	790,000	0	790,000	0	790,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	790,000		790,000		790,000	
印紙税	0		0		0	
その他（）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	658,000	0	658,000	0	658,000	
本部分	530,000		530,000		530,000	
当該施設分	128,000		128,000		128,000	ピアノ調律他
二一ズ対応費	0		0		0	
支出合計	14,784,000	0	14,784,000	0	14,784,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	700,000			0		
自主事業費支出	857,000			0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入	40,548			0		
管理許可・目的外使用許可支出	40,548			0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		